

平成23年度版 板橋区立小学校PTA連合会 監修

# PTA会長ハンドブック

制作 平成22年度

# ハンドブック目次

1—1	単 位 P T A	おもな行事と仕事
1—2	小学校PTA連合会	出席行事
1—3	加 盟 組 織	会長会、地区会、役員会、委員会 各組織への参加対象者の解説
1—4	委 員 会	厚生、ピーポ110番、教育問題対策 各委員会の取り組み内容と日程
2—1	小 P 連 加 盟 校	
2—2	地 区 加 盟 校	
3—1	年 間 ス ケ ジ ュ ー ル	別紙
3—2	各 行 事	各会長会・役員会の主な議題と提出物 総会、歓送迎会、バレーボール大会、 ファミリーコンサート、ボウリング大会 参加募集要件や単位PTAの役割
4	地 域 関 係	青健、環境行動委員会 各団体の行事への出席要請
5	行 事 文 例	入学式、歓送迎会、卒業生を送る会、卒業式 参考例文の提示
6	添 付 資 料	各会長会の議案一覧 行事についてのレジュメ 委員会の報告書
7	小 P 連 規 約	

## 1-1 単位PTA 主な行事と仕事について

PTA組織の基本となるのは、「単位PTA」である。「単位PTA」とは、学校単位の組織のことであり、各校のPTA規約に基づき運営されている。組織内容については、各校独自のものであり、その名称や役割は異なってくる。よって、会長としての役割は、各校の学校行事やPTA行事、地域との関係における行事、学校開放協力会との関係における行事などについての職務実施が求められる。

(学校行事として)

入学式、運動会、学芸会、卒業を祝う会、卒業式等

(PTA行事として)

総会、歓送迎会、PTAまつり、年度末総会等

(地域の行事として)

青少年健全育成、環境行動委員会、町会の行事や祭礼等

## 1-2 小学校PTA連合会

板橋区内の小学校において、単位PTA(単P)(上記1-1)を有する学校は、板橋区立小学校PTA連合会(小P連)に加盟している。各単位PTA会長は、小P連の組織の一員として、会長会への出席を求められる。

小P連の組織としては役員会、地区会(2-2表参照)、各委員会(1-4に詳細掲示)を有し、その運営にあたる。各単P会長は地区会に所属し、地区の意見を地区長が集約し、会長会にて発表を行う。

(小P連の行事)

総会、新旧会長懇親会、広報誌コンクール、バレーボール大会等

(小P連の会議体)

役員会、地区会、会長会等

## 1-3 所属組織

各単Pは、地域(町会、青健、環境行動委員会等)や地区会(板橋6地区)に所属する。単P会長は地区会、小P連会長会、小P連各委員会等に所属する。

## 1－4 委員会

小P連には厚生委員会、ピーポ110番委員会、教育問題対策委員会の3つの委員会が存在する。

### ① 厚生委員会

小P連が主催する厚生に関わる行事の企画運営を行う。

バレーボール大会、ファミリーコンサート、ボウリング大会等（H22実績）

### ② ピーポ110番委員会

学校、地域、関係各方面との連携により、児童の安全確保に努める。

合同パトロールの実施、防犯幕の作成・掲示等（H22実績）

### ③ 教育問題対策委員会

学校・家庭・地域・行政等との関わりの中で、児童の育成に有用な事柄についての意見収集や働きかけを行う。

PTA研究大会の開催等（H22実績）

## 2－1 小P連加盟校一覧

板橋区立小学校各校のうち、小P連加盟校は現在51校である。

各校は所属する地域に応じ6地区の地区会に所属する。6地区とは、志村A・志村B・板橋A・板橋B・上板橋・赤塚の各地区に分けられる。

別紙（2－1）加盟校一覧

## 3－1 年間スケジュール

各単Pは各校の行事予定にしたがい、PTA行事を遂行する。また、定例の会長会や地区会は年間行事のとおり、4回は開催される（年間の行事において、周年行事・特別の事情のあるときはこの限りではない）。

また、委員会活動はそれぞれの委員会ごとに召集される。

別紙（3－1）年間スケジュール

## 3-2 会長のドレスコード

各行事予定において、各単 P 会長は式典や会議等への出席の機会があります。その際に考慮して欲しいところは服装です。

日常の PTA 活動とは違い、地域・自治体・各学校代表者との接点を有する機会には、その場に応じた対応が必要となる機会があります。一例を挙げると、入学式や卒業式では式辞を読む機会があり、周年式典や成人式などでは来賓として紹介をされます。

このような機会に巡り合えることは光栄であり、各校保護者を代表しての参加となりますので、その場に応じた服装をお願いしたいところです。

別 紙 (3-2) 服装例

## 4 地域関係

青少年健全育成地区委員会は、地域社会の総力を結集し、未来を創造する青少年の健全育成並びに青少年をとりまく社会環境の浄化を図ることを目的として板橋区内 18 地区で活動している団体です。板橋区から、区内 18 地区の青少年健全育成地区委員会に対し、「青少年健全育成地区委員会活動事業」を委託しています。各地区では、「青少年の地域活動」「スポーツ野外活動」「地域社会環境浄化活動」など、地区の特色を活かしながら展開しています。

エコポリス板橋環境行動会議は、人と環境が共生する都市「エコポリス板橋」を実現するために、区民および事業者が環境への負荷を低減する必要性について共通認識をもち、自主的かつ組織的な活動を行うことを目的として、平成 13 年 10 月に設立しました。活動例としては、ごみの投げ捨てのないきれいなまちにしていくために、全区的統一清掃活動として「板橋クリーン作戦」などを実施しています。

各小学校 P T A は、各地域センターを中心として組織される各青少年健全育成地区委員会・環境行動委員会に参加を要請されています。

## 5 行事文例

各校における年間行事のうち、単 P 共通の「あいさつ」を例文として記載。  
入学式・歓送迎会・卒業式等

文例集

## 6 添付資料

議事録等

## 7 小 P 連規約

## ピーポ 110 番、および警視庁子ども 110 番実施マニュアル

### ピーポ 110 番、および警視庁子ども 110 番とは

ピーポ 110 番とは、子どもたちが登・下校時の通学路や、下校後の一般道路・児童公園・広場などで、知らない人から「声かけ・ちかん・つきまとい行為」などの被害を受けたりその他身の危険を感じたりした場合に、助けを求める非常通報箇所を設置する事業です。

板橋区立小学校 P T A 連合会が主体となって、板橋区町会連合会、板橋区青少年健全育成地区委員会連合会、区内三警察署、板橋区立中学校 P T A 連合会、板橋区・板橋区教育委員会のご協力を得て実施しています。

非常通報箇所として協力していただける民家、商店、事業所の方には、統一シンボルマーク『ピーポくん』が描かれたプレートを玄関等の目立つ場所に掲示していただくこととなります。

警視庁子ども 110 番とは、警視庁が主体となり、ピーポ 110 番と同じ趣旨で実施しているものです。プレートについては、現行のピーポ 110 番のものと並行して使用していただいておりますが、順次『警視庁子ども 110 番』プレート貼りかえをお願いしております。

### 子どもたちがたすけを求めてきたときには

#### 1. 保護をお願いします

避難してきた子どもたちは、安全が確認されるまで保護してください。事件の疑いがあるときは、保護者・学校関係者・警察官が到着するまで保護してください。その場合は、決して一人では帰さないでください。

##### ◎まず、自分が落ち着いて

子どもたちが避難していた場合に、みなさんがあわてたり、興奮したりしてしまうと、子どもたちはさらに興奮し、話ができなくなります。まず、みなさんが落ち着いて、なにがあったのか、子どもたちから話を聞いてください。

##### ◎次に、子どもを落ち着かせて

子どもたちは、こわい思いをし我慢できず避難してきて興奮しています。子どもたちに「もう、だいじょうぶ。すぐにお母さんに電話してあげるから。」などと、やさしい言葉をかけて落ち着かせてください。

##### ◎なにをしてほしいのか聞いて

怪しい人から逃げてきたのか、トイレや電話などを借りにきただけなのかなどについて確認してください。その状況によって、保護者に電話したり、警察に通報したりしてください。

＜参考例＞

事件の疑い

- ・知らない人に声をかけられた
- ・知らない人に車に乗せられそうになった
- ・知らない人に追いかけられた
- ・ちかんにあった
- ・友達が、被害にあった

事件ではない

- ・水を飲ませて
- ・トイレを貸して
- ・おなかが痛い
- ・自転車がパンクした
- ・電話を貸して

## 2. 通報をお願いします

子どもの名前、住所、電話番号を聞き、自宅や学校へ電話してください。不審な人物が周辺にいる、ケガをしているなど状況によっては110番通報をしてください。

### ◎110番通報の留意点

110番通報をする場合には、以下の要領で子どもたちから話を聞いて、通報してください。

・なにがあったの？	「声を掛けられた」「ちかんにあった」 「連れ去られそうになった」
・いつあったの？	「何時ごろ」「何分前ごろ」
・場所はどこで？	町名、目標となる建物など
・犯人は？	犯人の人数、性別、年齢、身長、体格、頭髪、犯人は徒歩か車かバイクかなど
・いまだどうなってるの？	連れ去られたりケガをしたりしている人がいるなど

### ＜緊急連絡先＞

#### ・110番

または、下記まで

- ・板橋警察署 3964—0110
- ・志村警察署 3966—0110
- ・高島平警察署 3979—0110

### その他の注意事項

#### 1. ご自宅に子どもみの場合

- ・決してドアを開けて外に出ないように、また110番通報をするようご指導をお願いいたします。

#### 2. 大人が助けを求めてきた場合

- ・事件に巻き込まれないように十分注意をお願いいたします。
- ・原則的にドアは開けず、場合によっては110番通報をお願いいたします。

### 3. 犯人にたいして

- ・ 犯人を追いかけたり、捕まえようとしたりするなどの危険な行為は絶対にしないでください。

### 4. 任期・報酬について

- ・ 任期は特に設けておりません。また無報酬ということでご協力お願いいたします。

### 5. その他

- ・ 以下のような場合やご不明な点等、各小学校のPTA会長へご連絡ください。

- ・ 引っ越しされる場合（引き続きご協力いただける場合も含みます。）
- ・ プレートを破損・紛失等した場合（再発行の手続きが必要です。）
- ・ ご都合により『ピーポ110番』および『警視庁こども110番』にご協力いただけなくなった場合  
（プレートは返却していただきます。）

## 2-1

## 小P連加盟校

志村 A地区	NO.	学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	志村小	志村2-16-3	3969-8418	明治37年 9月 3日
	2	志村第一小	泉町17-1	3960-8561	昭和4年9月2日
	3	志村第二小	志村1-7-1	3969-8631	昭和10年10月28日
	4	志村第三小	清水町83-1	3961-1562	昭和17年5月18日
	5	志村第四小	小豆沢4-13-1	3966-3542	昭和19年4月1日
	6	前野小	前野町6-40-1	3969-4501	昭和27年8月19日
	7	中台小	中台1-9-7	3932-6327	昭和28年9月1日
	8	富士見台小	前野町1-10-1	3969-8408	昭和29年4月1日
	9	北前野小	前野町5-44-3	3969-8415	昭和33年6月16日
	10	緑小	中台3-27-1	3937-4581	昭和53年4月1日
	11	若木小	若木1-14-1	3932-6325	昭和33年6月1日

志村 B地区	NO.	学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	蓮根小	蓮根3-10-1	3969-8401	昭和31年4月1日
	2	蓮根第二小	蓮根3-15-5	3967-2282	昭和53年4月1日
	3	志村第五小	西台3-38-23	3932-6347	昭和18年5月25日
	4	志村第六小	坂下2-18-1	3960-4177	昭和24年10月1日
	5	高島第三小	高島平4-21-1	3938-5173	昭和47年4月1日
	6	高島第六小	高島平1-50-1	3935-2550	平成14年4月1日
	7	舟渡小	舟渡3-6-15	3969-8405	昭和29年4月1日
	8	新河岸小	新河岸1-3-1	3936-8521	昭和52年4月1日
9	志村坂下小	相生町26-14	3932-6365	昭和33年4月1日	

板橋 A地区	NO.	学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	板橋第一小	氷川町13-1	3961-0100	明治7年7月15日
	2	板橋第二小	板橋2-52-1	3961-0200	大正13年9月16日
	3	板橋第四小	板橋4-9-13	3961-0422	昭和3年4月1日
	4	加賀小	稻荷台23-1	3962-6445	平成14年4月1日
	5	金沢小	加賀2-2-1	3962-2361	昭和27年1月1日
6	天津わかしお	千葉県鴨川市天津1990	04-7094-0371	昭和27年4月1日	

板橋B地区		学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	板橋第五小	中丸町19-1	3956-8124	昭和5年4月1日
	2	板橋第六小	大山町13-1	3956-8101	昭和8年4月1日
	3	板橋第七小	大山金井町31-1	3956-8114	昭和13年7月19日
	4	板橋第八小	双葉町42-1	3963-4181	昭和15年12月26日
	5	板橋第九小	栄町6-1	3962-3181	昭和24年10月1日
	6	板橋第十小	大谷口上町43-1	3956-8110	昭和24年10月1日
	7	大山小学校	大山西町19-1	3956-8104	昭和28年9月1日
	8	中根橋小	栄町14-1	3962-5511	昭和27年9月2日

上板橋地区	NO.	学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	上板橋小	東山町47-3	3972-1661	明治9年10月15日
	2	上板橋第二小	小茂根1-14-1	3956-8111	昭和5年4月1日
	3	桜川小	東新町1-6-1	3956-8106	昭和30年4月1日
	4	常盤台小	常盤台1-6-1	3969-4601	昭和26年7月1日
	5	弥生小	弥生町19-1	3956-8116	昭和31年4月1日
	6	向原小	向原2-34-1	3956-8134	昭和38年4月1日
	7	上板橋第四小	上板橋1-3-1	3932-6317	昭和14年6月3日
	8	大谷口小学校	大谷口北町21-1	3956-8108	昭和33年6月1日

赤塚地区	NO.	学校名	所在地	電話番号	創立年月日
	1	赤塚小	赤塚3-1-22	3939-0047	明治24年10月29日
	2	成増ヶ丘小	成増3-17-7	3930-2070	昭和31年4月1日
	3	北野小	徳丸3-23-1	3933-6161	昭和30年4月1日
	4	下赤塚小	赤塚6-14-1	3939-0396	昭和33年4月1日
	5	赤塚新町小	赤塚新町3-31-1	3977-7811	昭和58年4月1日
	6	徳丸小	徳丸1-21-1	3934-1888	昭和37年4月1日
	7	成増小	成増1-11-1	3930-0172	昭和25年10月1日
	8	三園小	三園1-24-1	3930-8934	昭和40年4月1日
9	紅梅小	徳丸8-10-1	3932-6368	明治7年7月19日	

## 3-2 会長のドレスコードについて

先にも示したとおり（年間スケジュールご参照）、各単 P 会長は式典や会議等への出席の機会があります。その際に考慮して欲しいところは服装です。

日常の PTA 活動とは違い、地域・自治体・各学校代表者との接点を有する機会には、その場に応じた対応が必要となる機会があります。一例を挙げると、入学式や卒業式では式辞を読む機会があり、周年式典や成人式などでは来賓として紹介をされます。

このような機会に巡り合えることは光栄であり、各校保護者を代表しての参加となりますので、その場に応じた服装をお願いしたいところです。

では、それぞれの機会における服装を男性の場合を例として挙げます。

学校行事	入学式「式辞」・卒業式「式辞」・周年式典（開催校）「式辞」：礼服 運動会「あいさつ」・卒業生を送る会「挨拶」等：スーツネクタイ着用
PTA 関連行事	小 P 連周年式典・周辺校への周年式典（来賓参加）：礼服 総会・歓送迎会：スーツネクタイ着用
地域関連行事	地域関連の周年式典：礼服 町会・青健等の総会、新年会等：スーツネクタイ着用

その他の機会は、その場に応じた服装で結構です。また、男性を一つの目安として記載しました。女性もその場に応じたご対応をお願いできればと思います。

また、地域性を考慮し、慣習となっている場合もありますので、地区会や前会長の方からの意見も参考にされると良いかと思えます。

### 3-1 年間スケジュール (サンプル H22実績)

学校行事    単位PTA    地区会    小P連会長会    小P連役員会    委員会運営    小P連行事    地域関係

月	学期	学校行事	単位PTA	地区会	小P連会長会	小P連役員会	委員会運営	小P連行事	地域関係
4月	上旬	入学式・始業式				会計監査・役員会			
	中旬				新旧会長会				青健理事会・総会
	下旬							副会長会	環境行動委員会理事会・総会
5月	上旬					役員会			
	中旬			地区会	会長会	役員会	地区会にて振り分け		
	下旬		総会					総会・歓送迎会	
6月	上旬		歓送迎会	歓送迎会		役員会(新体制)	委員会発足		
	中旬			地区会	会長会				
	下旬								
7月	上旬								
	中旬		合同パトロール					合同パトロール	
	下旬	終業式・夏休み開始	夏祭り等						青健夏季事業
8月	上旬								
	中旬								
	下旬	夏休み終了・始業式				三役会		OB会との勉強会	
9月	上旬								
	中旬							都P連	
	下旬								
10月	上旬					三役会			
	中旬		地域運動会			役員会		合同パトロール	
	下旬			地区会					
11月	上旬			周年行事等	会長会				
	中旬					役員会			
	下旬							広報誌コンクール	
12月	上旬								
	中旬							バレーボール大会	
	下旬	終業式・冬休み開始						ファミリーコンサート	
1月	上旬	冬休み終了・始業式		地域新年会	賀詞交歓会				成人のつどい
	中旬								
	下旬								
2月	上旬								
	中旬					役員会		PTA研究大会	
	下旬					役員会			
3月	上旬	卒業を祝う会		地区会					
	中旬				会長会			都P連バレーボール大会	青健年度末総会
	下旬	卒業式・修了式							環境行動委員会年度末総会

各学校のPTA活動    各校の所属地区会への参加    小P連加盟校会長の集まり    会長会組織のまとめ役    それぞれに年間行事作成    各委員会が運営

※あくまでもサンプルの日程です。学校・地域によっては時期や行事に違いがあります。

## 板橋区立小学校PTA広報誌コンクールおよび単P役員懇親会

### 開催要項

#### ■事前準備

- 式次第 書記：生涯学習課 へ拡大コピー依頼
- 賞状 書記
- 額・額入袋
- 抽選会景品（花）
- 抽選券
- 参加人数の確認 書記 会計
- 受付名簿・領収証 会計
- ケータリング
- 飲み物

#### ■会場設営および人員配置

役員集合（グリーンホール1Fホール）

会場の設営

- マイク、（縦・横）看板、賞状盆（大2個）→ 生涯学習課
- 広報誌の展示・テーブル番号の確認 → 書記

受付開始

- (1) 一般受付：各地区長（6名）・会計（1名）【コート等管理は各自】
  - 各地区長は受付簿の人数と会費を確認し、会計に渡す。
  - 領収書と抽選券を渡す。
  - 表彰される広報委員長さんには、来賓受付に回るように案内をする。  
（表彰校1名のみ無料）
- (2) 来賓の受付： 会計、生涯学習課【コートを預かる】
  - 出席者を名簿で確認。（お祝金は記録して、司会者に名簿を渡す）
  - 胸花をお付けする。抽選券を渡す。
  - 受付からの来賓席までの案内： ・ 両副会長。

#### ■広報誌コンクール

開会 開会の言葉（司会） 司会 副会長

- 開会後の受付は、会計、他の人は会場に入る。
- 開会後の来賓案内は両監査にお願いする。

会長挨拶

板橋区立小学校PTA連合会 会長

来賓挨拶

板橋区長  
板橋区教育委員会 委員長  
板橋区立小学校校長会 会長

広報誌の表彰式（介添え）

- 地区長さんは表彰される広報委員長さんを舞台に向かって右前に誘導。
- 名前を呼ばれた広報委員長さんは舞台上がって頂く。
- 各表彰前に舞台後方に待機して頂く。
- 教育長賞： 教育長より
- 校長会長賞： 校長会長より
- 会長賞： 会長より
- 特別賞： 会長より

受賞者 喜びのひとこと（写真撮影：広報委員会）

閉会の言葉（司会）

## ■単P役員懇親会

開会の言葉	司 会	副会長
来賓挨拶		
板橋区教育委員会	教育長	
来賓紹介（司会者より）		
（来賓は着席、その場でご起立いただく）		
乾杯		
板橋区立小学校PTA連合会 OB 会	会 長	
懇談		
○お祝金のお礼（司会が紹介）		
○募金箱を        ・        両会長が持ち回る。		
○抽選会 責任者：        副会長		
来賓に券を引いて頂く        ：	地区長、        地区長	
来賓が終わったら        ：	会長が抽選する	
進行・番号を読み上げ        ：	地区長	
券を受け番号を書く人        ：	地区長	
景品を渡す人        ：	地区長、        地区長、その他の役員	
中締め	板橋区立小学校校長会	副会長
閉会の言葉	板橋区立小学校PTA連合会	副会長        副会長

## ■備品類の準備、調達

### 《生涯学習課》

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 立て看板・吊り看板   | <input type="checkbox"/> サインペン・画鋏・セロテープ      |
| <input type="checkbox"/> 名札ケース（会長用）  | <input type="checkbox"/> 筆記用具（鉛筆・消しゴム・ボールペン） |
| <input type="checkbox"/> 募金箱         | <input type="checkbox"/> 賞状用盆（賞状盆、お祝金用）大、小   |
| <input type="checkbox"/> 抽選箱         | <input type="checkbox"/> 式次第（拡大コピー）          |
| <input type="checkbox"/> ホワイトボード一式   | <input type="checkbox"/> 座席配置図（拡大コピー）        |
| <input type="checkbox"/> しおり印刷（250部） |  |

### 《小P連》

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ノミネート広報誌      | <input type="checkbox"/> 抽選券（1～300、半券を切れるもの）     |
| <input type="checkbox"/> 会長用名札         | <input type="checkbox"/> テーブル番号札・胸花（ケータリング業者）    |
| <input type="checkbox"/> 来賓受付簿（会計）     | <input type="checkbox"/> 領収証（会計）                 |
| <input type="checkbox"/> 単P受付簿（会計）     | <input type="checkbox"/> 額袋（        ）            |
| <input type="checkbox"/> 賞品（花・各会長2個以上） | <input type="checkbox"/> 賞状（書記）                  |
| <input type="checkbox"/> 名札（来賓用）（書記）   | <input type="checkbox"/> 席札（来賓用、コンクール・懇親会兼用）（書記） |

### ◆ 配布物（受付で）

- ①手持ち用式次第（しおり）（生涯学習課）

# 広報誌コンクール・単位PTA役員懇親会次第

## 第一部 広報誌コンクール

- 司会 板橋区立小学校PTA連合会 副会長
- 一、開会の言葉 同 同
- 二、会長挨拶 板橋区立小学校PTA連合会 会長
- 三、来賓挨拶 板橋区 区長  
板橋区教育委員会 委員長  
板橋区立小学校校長会 会長
- 四、広報誌の表彰式

○教育長賞 小学校PTA広報誌 「」 第 号

○校長会会長賞 小学校PTA広報誌 「」 第 号

○会長賞 小学校PTA広報誌 「」 第 号

小学校PTA広報誌 「」 第 号

○特別賞 小学校PTA広報誌 「」 第 号  
小学校PTA広報誌 「」 第 号

## 第二部 単位PTA役員懇親会

- 司会 板橋区立小学校PTA連合会 副会長
- 一、来賓挨拶 板橋区教育委員会 教育長
- 二、来賓紹介
- 三、乾 杯 板橋区立小学校PTA連合会OB会 会長
- 四、懇 談
- 五、中 締 め 板橋区立小学校校長会 副会長
- 六、閉会のことば 板橋区立小学校PTA連合会 副会長

# 小P連親子ふれあいボウリング大会実施計画書

日 時	平成 年 月 日 ( ) 8 : 3 0 ~ 1 3 : 0 0
会 場	ハタスポーツプラザ TEL 3 9 5 5 - 2 1 5 1 ボウリング場 (表彰式はゲートボール場)
目 的	小P連活動の一環としてボウリング大会を行い、親子のふれあい・ 会員相互の親睦を図る。
関 係 団 体	主催：板橋区立小学校PTA連合会 協力：小P連OB会 板橋区ボウリング連盟
ゲームの方法	親子等のペアによるボウリング大会 ・各ペア2ゲーム、各フレームの第1投は児童とする。 ・プロテクタ（ノーガーター）は使用しない。 ・H/C（1ゲームにつき） 保 護 者 男性 0 女性 1 0 5, 6年生 男子 1 0 女子 1 5 3, 4年生 男子 1 5 女子 2 0 2年生 男子 2 0 女子 2 5 1年生 男子 2 5 女子 3 0
表 彰 方 法	各ペアを単位とする個人賞、及び、各レーンを単位とする団体賞 個人賞 団体賞 第1位(図書カード@2000) 第1位(図書カード@2000×3) 第2位(図書カード@1500) 第2位(図書カード@1500×3) 第3位(図書カード@1000) 第3位(図書カード@1000×3) 第5位(図書カード@1000) 第10位(図書カード@500) 第10位(図書カード@500×3) 第24位(図書カード@1000) 第24位(図書カード@1000×3) 第50位(図書カード@500) 第100位(図書カード@500) 第150位(図書カード@500) ブービー(図書カード@1000) ブービー(図書カード@1000×3)
スケジュール	8 : 3 0 会場設営・準備、従事者打合せ 9 : 0 0 受付開始、場内誘導 9 : 3 0 開会式 (会長挨拶、連盟紹介、連盟代表挨拶説明、始球式) 9 : 4 5 練習ボール 1 0 : 0 0 ゲーム開始 1 2 : 0 0 表彰式 1 3 : 0 0 閉会
備 考	参加費：1ペア2千円、応援者は無料 参加賞：児童（応援者含む）にはお菓子の袋を表彰式のときに配付

(入学式)

皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、この〇〇小学校の一年生です。

みなさんはこの小学校で何がしたいですか？

たくさん運動をしたい人！

お友達をたくさんつくりたい人！

がんばって勉強したい人！

元気の良いお返事ありがとう。

これから6年間、皆さんはこの〇〇小学校で、

たくさんのお友達を作ってください。勉強もがんばってくださいね。

そして、丈夫な身体を作ってください。

でも、困ったことができたら、先生方にお話をしましょう。

皆さん、できますか？

できると思う人は元気よく手を挙げてください！

その元気があれば、きっと楽しい学校生活が送れると思います。

これからも、その元気な気持ちを忘れないで下さいね。

そして良い子に育ててもらふ為、お父さん、お母さん、

そして先生方も一緒になってがんばって行きます。

新入生の保護者の皆様、

本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。

P T Aを代表し、ここにお祝いを申し上げます。

P T Aは、私たち自身が子供達にしてあげられる事、

すべき事は何かを常に念頭に置きながら、

先生方との協力し合っていく

暖かい会でありたいという気持ちをもって活動しております。

どうか保護者の皆様方、積極的なご参加と、

ご支援・ご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

また、校長先生をはじめ、諸先生方、主事の皆様、

子どもたちの事を、よろしくご指導下さいます様お願い申し上げます。

最後になりましたが、本日、公私共ご多忙の中、  
ご臨席を賜りました、ご来賓の皆様におかれましては、  
子どもたちの為に  
今後とも変わらぬご慈愛とご指導を賜りますようお願い申し上げまして、  
お祝いの言葉といたします。

(入学式)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今日から皆さんは、この〇〇小学校の1年生です。明日からは、ランドセルに新しい教科書やノートを入れて、元気で登校してください。皆さんはもう小学生ですから、お父さん・お母さんに何でもやって貰うのではなく、出来ることは自分でどんどんしましょう。

それから、この学校にはとっても優しくて素敵なお兄さん・お姉さんが沢山います。

この後2年生のお兄さん・お姉さんたちがお祝いの言葉をかけてくれます。皆さんもクラスのお友達やお兄さん・お姉さんたち みんなと仲良しになってください。

お友達が沢山出来ると勉強も遊びもとっても楽しくなりますよ。がんばってくださいね。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

おそらく、皆様方のほうが、お子様以上に、期待に胸をふくらませ、**また一方では、お子様以上に、不安を感じていること**でしょう。この小学校の先生がたは、どなたも熱心な方ばかりですので、安心してお子様を、送り出していただきたいと思います。しかし、**一方的に学校へ預けてしまって、あとはおまかせ!**ということでは困ります。私たち保護者と学校は、お互いに協力していかねばなりません。そのためにPTAがあるわけです。

これからは「PTA活動を通して、みんなで力を合わせ、子どもたちが、よりよい環境で、**教育を受けられるようつとめる**」という意識を、お一人お一人がお持ちいただきたいと存じます。よろしく願いいたします。

校長先生をはじめ、諸先生方、主事の皆様、子どもたちの為、よろしくご指導くださいます様お願い申し上げます。

最後になりましたが、

本日、公私共にお忙しいなか、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様には、今後とも変わらぬご慈愛とご指導を賜りますようお願い申し上げます、お祝いの言葉と致します。

(歓送迎会)

みなさま こんにちは

本日は平成〇〇年度 〇〇小学校PTA歓送迎会にご出席をたまり誠にありがとうございます。

ご来賓の皆様、校長先生をはじめとして先生方、主事のみなさま、そして多くの保護者の皆様、足をお運びくださりまして感謝申し上げます。

季節はまもなく梅雨に入ろうとしており、カレンダーは1年のちょうどにさしかかろうとしています。時間の過ぎ去ることの早さを痛感しております。

さて、〇〇小学校は今年度〇〇周年を迎えます。この歳月にはたくさんの出会いと別れが繰り返されたことでしょう。

今年の3月までの卒業生は〇〇人を超え、その歴史の深さを感じるどころです。

本日は歓送迎会ということで、〇〇小学校からお送りする方、新たにお迎えする方を含め、皆様の懇親の会にしたいと思います。どうか和やかな会となりますようお願いいたします。

そして、本年度は新たに〇名の先生をお迎えし、子どもたちも毎日楽しく学校生活を送っているようです。

又、本日はPTA活動にご尽力頂きました、旧役員、委員の皆様にもご出席を頂いております。皆様のご功績、ご労苦に対しても 心より感謝申し上げます。

今年度もPTAでは、安全で楽しい子どもたちの学校生活を考えながら、のびのびと活動をしていきたいと思っております。先生方をはじめ、委員、会員の皆様にはご苦勞をお掛けするとは思いますが、これからのPTA活動に、ご理解、ご協力をお願い致します。

本日は新しいスタートを祝う会でございます。限られた時間ではございますが、楽しい一時を過ごして頂けたらと思っております。

なお、この歓送迎会は、文化活動委員会の皆様が心を込めて準備をして下さいました。この場をお借りして感謝申し上げます。

最後まで、ごゆっくりご歓談頂きますことをお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

(歓送迎会)

本日はご来賓の皆様をはじめ、校長先主並びに諸先生方、主事さん方、会員の皆様には大変ご多忙のところ、この様に多数ご出席下さいましてありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

この度退職された〇〇先生、〇〇先生、転任された〇〇先生、〇〇さん、又、新しく本校において頂いた先生方、主任さんのご出席を得て歓送迎会を開催することかできますことを、大変嬉しく思っております。

〇〇先生にはP T A活動に対しましても細かい所まで配慮していただき、大変円滑な活動をすることかできました。心より感謝申し上げます。他の先生方も大変長い期間在籍していただき、子供達からも大変人気がありました。本校にとりましても大きな損失であります。この方々にも優るとも劣らない優秀な先生方、主任さんをお迎えすることかできましたことは、非常な慶びであります。

〇〇先生には学校の規模が小さいながらも、重責を担い、大変なご苦勞か有るかとは思いますが、どうか新天地でも健康に留意され、他の退職、転任された方共々、尚一層のご活躍をお祈り申し上げます。

又、本日は年月にかかわらずP T A活動にご尽力頂きました、旧役員、委員の皆様にもご出席を頂いております。皆様のご功績、ご苦勞にたいしても心より感謝申し上げます。

今年度はパトロールの強化等、子供達の安全も考えながら、のびのびと括動をしていきたいと思えます。先生方をはじめ、委員、会員の皆様にはご苦勞をお掛けするとは思いますが、これからのP T A活動に、ご理解、ご協力をお願い致します。

本日は新しいスタートを祝う会でございます。限られた時間ではございますが、楽しい一時を過ごして頂けたらと思っております。

尚、この歓送迎会は、文化活動委員会が心を込めて準備をして下さいました。至らぬ点も有るかとは思いますが、どうか、意の有るところをお汲み取り頂きまして、最後まで、ごゆっくりご歓談頂きますことをお願い申し上げまして、挨拶とさせてとさせて頂きます。本日は誠にありがとうございました

(卒業式)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
校長先生はじめ、諸先生方、主事の皆様には  
今日の良き日に卒業いたします子供達を、六年間の長きに渡り、  
愛情あふれるご指導をいただきました事を深く感謝申し上げ  
心より厚く御礼申し上げます。  
また、保護者の皆様におかれましては、  
お子様の御卒業、誠におめでとうございます。  
PTA活動にもご理解と多くのご協力を賜りまして、  
誠にありがとうございました。  
こうして卒業生を無事に見送る事が出来たのも、  
皆様のお陰と感謝申し上げます。  
そして、ご多忙の中、ご参列下さいましたご来賓の皆様におかれましては、  
高い所からではございますが、厚く御礼を申し上げます。

さて、卒業生の皆さんが 初々しい姿で  
この〇〇小学校の門をくぐってから、六年の歳月が経ちました。  
ランドセルが大きく見えた幼かった皆さんが、今やこうして見渡すと、  
まぶしい程に輝きに満ちた、立派な姿に成長されました。  
六年間の小学校生活で、たくさんの事を学び、たくさんの思い出を作り、  
これから迎える中学校生活に、胸おどらせている事と思います。

さて、みなさんは「おかげさま」ということばを使ったことがありますか。  
「人」という文字は差さえあってできた文字です。  
人は一人ひとりが支えあい、社会を形成しているのです。  
そのような中で、皆さんは生活をしています。  
「おかげさま」という言葉は、このように支えあい、助け合い生活することの大切さを表  
した言葉ではないでしょうか。  
自分自身が今まで成長した証として、心も体も大きく立派になったのです。  
家族に見守られ、友達と友情を育み、先生に励まされ、社会の一員として  
これからも成長していってください。  
そして、そこには「おかげさま」の気持ちを持ち続けと欲しいのです。

これから始まる新しい生活の中で、色んな人との出会いがあるでしょう。  
その中で、自分を助けてくれる人との出会いがあると思います。  
また、自分から助けてあげたいと思う人が現れる事もあるでしょう。  
そんな時は遠慮せずに、自分が出来る最大限の優しさで、  
その人を助けてあげてください。

お互いに「おかげさま」の気持ちを持ち続けることによって、  
一つの信頼関係が生まれます。  
私たちの生きるこの社会は、この信頼関係で成り立っています。  
この事は、これから皆さんが大人になって行く上で、  
とても大切な事なので、しっかりと胸に刻んでください。

そして、この言葉の奥にある感謝の気持ちを、忘れずに持ち続けてください。

最後に、皆さんにお話ししたいことがあります。

こんなに立派に育ってくれて、本当にありがとう。  
皆さんは未来に羽ばたいていける大きな力を持っています。  
自分を信じて中学校へ行ってもがんばってください。

本日は誠におめでとございます。

(卒業式)

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお喜び申し上げます。さて、皆さんはこの卒業式を最後に小学校の全課程を終了され、沢山の思い出が残るこの〇〇小学校とも、お別れする事になります。個々の思い出の全てが同じ物ではないでしょう。しかし、いくつかの思い出は、皆さんと共通する思い出があるはずです。

その思い出を心に秘めつつ、今、まさに、大きな翼で羽ばたこうとしている皆さんの姿は『何よりも美しく輝いている』ことでしょう。

ここにおいでの皆様にも、そのように写っていることと思います。人間とは不思議なものです。思い出や喜びが多い人ほど『美しく輝き』また、つらい事や悲しみが多い人ほど『人に優しく』接することが出来るのです。

この小学校で学んだものは、学問の基礎とスポーツや運動ではなかったはずですが。運動会や移動教室を通して皆さんが学んだもの、それは、下級生や友達に対する『思いやり』と親元を離れ、友達同志で生活するときの『助け合い』の心であったと思います。

この2つの『心』を決して忘れる事なく、中学に進学されても、「美しく輝き・人に優しく」出来るように頑張ってください。

そして、今日のご自身の姿をいつまでも見失う事なく、高校・大学へと大きく羽ばたいて頂きたいと心よりご折念申し上げます。

今日の良き日に卒業致します子供達を6年間に渡り、学問の教育だけではなく、一人々の長所や個性を十分に引出し、心の成長にいたるまで愛情あふれるご指導を下さいました校長先生はじめ、諸先生方そして、教育活動を影で支えて下さいました主事の皆様には、深く感謝申し上げますと共に、心より厚く御礼申し上げます。

また、保護者の皆様、PTA活動にご理解とご協力を賜り、卒業生を無事に見送る事が出来たのも、皆様のお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後になりましたが、お忙しい中、卒業式にご列席下さいました多くのご来賓の皆様には、戻いところからではございますが、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、〇〇小学校の子供達をあたたく見守って下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

これをもちまして、ご祝辞とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

そして、皆さん、さようなら。 いつまでも、お元気で。

## 巻末付言

「そんなこと聞いてないよ！」 私が PTA 会長になってから 3 ヶ月は、この言葉が何度も頭に浮かびました。甘い誘い文句に乗って引き受けたものの、単 P の組織や活動体系すら頭に入っていないうちに、次から次へと地区会やら青健やら小 P 連会長会やらに出なければならず、判別の難しい大量の郵便物も届きます。挙げ句の果てには小 P 連の委員会が年に 15 回くらいあり（←特殊なケースです）、要望書だ説明会だと振り回され、初年度は嵐のように過ぎ去りました。

そんなことを繰り返しているうちにすっかり染まり、こんな文章を書くような立場にもなり、もうすぐ小学校ともお別れ（明後日が末の子の卒業式）です。ホッとしています、その反面、とても寂しいです。そして、4 年間に渡り私を鍛えてくれた嵐に心から感謝しています。嵐のおかげで確実にパワーアップしている自分がいます。そして、これからもきっと、共に活動した仲間達に会いに出かけて行くのだと思います。

PTA 活動に向き合うと、子供達のために出来ること、やらなければならないことがたくさん見えてきます。教育はとても大事です。会長の役割はとても重要です。影響力は思ったより大きい、というのが実感です。だから熱心に関わっている方が大勢いらっしゃり、他では得られない繋がりが生まれます。そういった活動の意義や達成感や喜びを強く感じられたからこそ、嵐から逃げなかったのだと思います。

「嵐」と表現していますが、もちろん少し大げさです。どのくらい向き合うかで、嵐の強さは大きく変わります。そして当然、成し遂げられることや得られるところのものも、嵐の強さに比例します。向き合い方は自分次第です。でも、意義のある新しい体験をする大きなチャンスです。

「そんなこと聞いてないよ！」 そんな会長就任当初の困惑が軽くなれば、滑り出しがスムーズであれば、勢いに乗って興味を持って嵐に向き合えるのではないかと、そんな老婆心からこのハンドブックを企画しました。参考にして頂ければ幸いです。

この大役を引き受けられた皆様のご活躍を心より応援しています。そして、子供達の笑顔で満ち溢れた板橋であることを切に願っています。

平成 22 年度小 P 連会長 小笠原隆浩